

【概要報告】2026年度 第1回理事会(通常)

- 日時： 2026年5月12日(火) 午後6時30分から午後8時まで
  - 会場： 丸の内駅 アレックスビル会議室
  - 出席者： 理事  
 廣田修二、横井俊広、大下孝、岡田三千雄、河村禎之、近藤安彦、黒田伸浩、長谷川太一  
 中村拓夫、大家浩靖、渡邊裕吉、近藤努、首藤隆宏、高垣政和、石川裕貴、水越義雄、  
 守屋一郎、縄田亮太、佐藤弘樹、浅井貞人、後藤圭三、佐々暁則、山田浩子、西川浩然、  
 石川和子、小縣徹男  
 監事  
 奥村勝己、後藤春幸 以上 28名
  - 欠席： 大津聡、神谷幸次 以上 2名
  - 陪席者： 事務局員【今井富美江、竹島優太、安永真由子】
- 司 会：大下

1 開 会

2 挨拶【廣田】

日々の皆様の御尽力に感謝申し上げます。最近は、大会運営だけでなく、保護者、観客、近隣住民への対応が増え御苦労が多いと思う。さまざまな情報を共有し、よりよい大会運営を目指していきたい。本日は議題が多いため、円滑な議事進行を宜しく願います。

議 長：河村禎之

議事録：事務局【竹島優太、安永真由子】

3 審議事項 I

(1) 中期経営計画評価【大下】

ア 「財務の安定化」は、30年ぶりの年会費改定とSVリーグ運営委託金収入確保から評価A

イ 「人材を育成し持続可能な組織体制を構築する」は、継続的に取り組みが必要のため評価C

【これについて諮り、承認】

(2) 2025年度運営基本方針報告【大下】

ア 「経営体制の強化」は年会費改定から評価A

イ 「ガバナンスの構築、コンプライアンスの強化」は研修会等を設定することができなかったので評価C

ウ 2026アジア・パラ競技大会への協力は、継続的な取り組みが必要のため評価C

【これについて諮り、承認】

(3) 2025年度事業及び収支報告【黒田】

資料にて説明

【これについて諮り、承認】

2025年度正味財産増減計算書(案 決算書案)【黒田】

資料にて説明

【これについて諮り、承認】

(4) 2025年度貸借対照表【大下】

ア 正味財産は1億4,740万9,570円で安定

イ 昨年度より40万程度微増

【これについて諮り、承認】

(5) 2025 年度財産目録【大下】

ア 資料にて説明

イ 以下の質疑応答

(ア) 特別会計定期預金 9,000 万円含む正味財産の運用はどのように考えているのか。

- 今後の課題、過去は、当期純損益の損益額を正味財産で補填

(イ) 運用を審議する機会はどこか。

- 財務や経理を管轄する委員会は、定期開催の財務検討委員会、年 2 回開催の予算委員会、参加費改定及び年会費改定やから財務検討委員会で原案等作成し、予算委員会で執行を審議

(ウ) 中長期的視点から運用を検討すべきと考える。当会の発展的運営のための運用又は不測の事態に備えて蓄え等もあると思う。

- 正味財産運用は検討、財産を効率よく合理的に運用し、バレーボールの発展につながる使途を検討

【これについて諮り、承認】

(6) 2025 年度会計監査報告【奥村】

ア 5 月 1 日に協会事務所で専務理事、事務局員、公認会計士、監事 2 名で会計監査

イ 会計は、適正かつ正確であることを報告

【これについて諮り、承認】

(7) HP 管理費及び非常勤事務局員労働災害保険加入【大下】

ア ホームページ管理費を現行額から根拠のある設定額へ改定

イ 非常勤事務局員の労働災害保険加入

【これについて諮り、承認】

(8) バレーボール教室謝金【石川<sup>裕</sup>】

バレーボール教室の大学生指導者の謝金設定

【これについて諮り、承認】

(9) 2026 年度正味財産増減計算書(案 予算書案)【黒田】

ア 資料にて説明

イ 以下の質疑応答

(ア) 今年度と違うポイントはどこか。

- 年会費改定による増収

(イ) 今年度から始まる新社会人リーグの V リーグ収益は計上されているのか。

- SV リーグ 4 チーム、SV グロース 1 チーム、V リーグ 2 チームは、昨年度と変更なしのため特別会計の運営委託金収入は、ほぼ昨年度額を計上、トヨタ自動車と大同特殊鋼から昨年度の時点で、運営は同様の運営

(ウ) JVA 組織基盤強化補助金の支給はなくなるのか。

- 今年度も減額ではあるが支給

(エ) それも含めて約 600 万円の収益計上ができたということか。

- その通り

【これについて諮り、承認】

## (10) 定款第 43 条第 2 項改定【大下】

- ア 司法書士から不備の指摘があり定款改定
- イ 総会で審議

【これについて諮り、承認】

## (11) 総会開催【黒田】

資料記載の日時、会場、議案、電磁的議決方法の採用で総会開催

【これについて諮り、承認】

## 4 報告事項

## (1) 専務理事【大下】

- ア 2026 年度オリンピック・アジア競技大会等選手強化事業 強化指定選手  
星城高校の鹿住氏の推薦
- イ 2027 年 Aichi Volleyball Fes 開催協力のご提案(メーテレイベントコンテンツ部)
  - (ア) 名古屋テレビから、2027 年度以降の Aichi Volleyball Fes 継続開催の提案
  - (イ) 現在調整中で、11 月の理事会までには開催可否を決定
  - (ウ) 当会課題は、開催目的、経費収支、役員負担、継続性
  - (エ) 名古屋テレビは、他府県チーム招待の意向だが、Aichi Volleyball Fes の開催目的との整合性の指摘
  - (オ) 5 月 20 日(水)に、NGK クロコくんホールで担当者と打ち合わせ

## (2) 選考委員会【黒田】

2025 年度一般社団法人愛知県バレーボール協会表彰団体及び表彰者選定は、団体と 4 選手の表彰を選定

## (3) 事務局【黒田】

- ア 2026 年度理事会及び予算委員会ほか日程  
資料にて説明
- イ JVA 功労者Ⅱ表彰受賞決定  
小縣氏の受賞決定
- ウ お別れの会  
故大塚耕平前代表理事のお別れの会を総会后開催

## (4) 財務検討委員会【岡田】

- ア 日当・食費・付帯作業費の改定及びママさんカテゴリーの個人年会費設定を審議
- イ 専従役員報酬も継続審議する。

## (5) アジア・アジアパラ競技大会【小縣】

- ア 資料にて説明
- イ アジア競技大会の当会関係者数を報告
- ウ インドア競技では 1 名のスポーツマネージャー、6 名のスーパーバイザー、審判員 15 名、ボールリトリーバーは大学生 152 名、ボランティア 24 名の総勢 198 名の参加
- エ ビーチバレー競技では 1 名のテクニカルオペレーションマネージャー、4 名のスーパーバイザー、審判員 9 名、ボランティア 12 名の総勢 26 名の参加
- オ アジア・パラ競技大会は、1 名のスーパーバイザー、審判員は 16 名の総勢 17 名が参加。

(6) ママさんバレーボール連盟機関紙「たいむ」【石川<sub>和</sub>】

資料にて説明

## 5 審議事項2 理事で副会長の横井氏退出後に審議

- (13) 全日本バレーボール高等学校選手権大会代表決定戦(以下、代表決定戦)会場及びスミセイ Vitality カップ JVA 全日本バレーボール小学生大会(以下、全日本小学生大会)第3日目会場となる豊田合成記念体育館(以下、エントリオ)利用の利益相反手続きについて【大下】
- ア 価格面・機能面・実績面から代表決定戦及び全日本小学生大会のエントリオ開催は、妥当
- イ このことから継続してエントリオでの開催を提案

【これについて諮り、承認】

## 6 次回理事会

- (1) 日時 2026年7月7日(火) 午後6時30分から午後8時まで
- (2) 会場 丸の内駅 アレックスビル会議室
- (3) 議題 旅費改定、ママさんカテゴリー個人年会費ほか

## 7 挨拶【廣田】

私事ですが、3月24日にスポーツ功労賞を中西氏とともに受賞した。ありがとうございました。総会への御出席よろしくお願ひしたいと思います。長時間の御審議ありがとうございました。